【 開催告知 】

国内外で注目を集める AKI INOMATA　日本の美術館で開催する初の個展

AKI INOMATA：Significant Otherness（シグニフィカント・アザネス）
生きものと私が出会うとき

2019 年 9 月 14 日(土) - 2020 年 1 月 13 日(月) 十和田市現代美術館

《やどかりに「やど」をわたしてみる -White Chapel-》2014-2015　※参考画像
©AKI INOMATA / Courtesy of MAHO KUBOTA GALLERY

生物の観察と調査を通して独創的な作品を作り出す AKI INOMATA の、日本の美術館では初となる個展が十和田市現代美術館で 2019 年 9 月 14 日（土）- 2020 年 1 月 13 日（月）まで開催されます。やどかりに３D プリンターで制作した各国の都市を提供して住み替えてもらう作品《やどかりに「やど」をわたしてみる》など、他の生きものとの協業を通して人間や社会の本質をユーモアのある表現で問いかけます。

本展のタイトル「Significant Otherness（シグニフィカント・アザネス）（重要な他者性）」は、科学史家ダナ・ハラウェイが提唱した地球上に生きる生物種との関係のあり方より着想を得たものです。展覧会には、やどかりの作品以外にも、タコとアンモナイトについて考察した作品や、震災の影響を受けたアサリを観察した作品、小さく刻んだ女性の衣服をミノムシにまとってもらう作品などが出品されます。いずれも人間とは違う生きものの視点で見た世界が表現されたもので、長い時の流れや、環境、そして生態系についての思索を、鑑賞者の胸のうちに引き起こします。

また本展には、かつて十和田を含む青森県南部地方で飼育されていた南部馬を題材にした新作も展示されます。

お問い合わせ
十和田市現代美術館　広報：大谷（おおたに）
Tel. 0176-20-1127　Fax. 0176-20-1138　press@towadaartcenter.com　www.towadaartcenter.com

Arts Towada

《進化への考察　#1：菊石（アンモナイト）》
2016-17
©AKI INOMATA / Courtesy of MAHO KUBOTA GALLERY

《girl, girl, girl . . .》2012
©AKI INOMATA / Courtesy of MAHO KUBOTA GALLERY

《LINES-貝の成長線を聴く ver.3.0》2018
（上）アサリ　2015.7.17 福島県相馬市松川浦 採取
（下）アサリ　2011.7.3 福島県相馬市松川浦 採取
Photo: Ken Kato
©AKI INOMATA / Courtesy of MAHO KUBOTA GALLERY

【 AKI INOMATA 】

1983 年生まれ。2008 年東京藝術大学大学院先端芸術表現専攻修了。
生きものとの協働作業によって作品制作をおこなう。主な作品に、３Ｄプリンターを用いて都市をかたどったヤドカリの殻をつくり実際に引っ越しをさせる「やどかりに『やど』をわたしてみる」、飼犬の毛と作家自身の髪でケープを作ってお互いが着用する「犬の毛を私がまとい、私の髪を犬がまとう」など。近年の展覧会に、「ミラノトリエンナーレ Broken Nature」（2019）、「タイビエンナーレ 2018」（クラビ市内、タイ、2018）、「Aki Inomata, Why Not Hand Over a “Shelter” to Hermit Crabs ?」（ナント美術館、フランス、2018）、「Coming of Age」（Sector 2337、シカゴ、2017）、「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」（2016）、「ECO EXPANDED CITY」（WRO Art Center、ヴロツワフ、ポーランド、2016）、「エマージェンシーズ！025 『Inter-Nature Communication』AKI INOMATA」（NTT インターコミュニケーション・センター［ICC］、東京、2015）、「第４回 デジタル・ショック -リアルのファクトリ-」（アンスティチュ・フランセ東京、2015）、「アルスエレクトロニカ」（リンツ、2014）、などがある。2017 年 ACC の招聘でニューヨークに滞在。

撮影：新津保建秀

【 開催概要 】

展覧会名：　「AKI INOMATA：Significant Otherness（シグニフィカント・アザネス）　生きものと私が出会うとき」
会　　期：　2019 年 9 月 14 日（土）－　2020 年 1 月 13 日（月）
開館時間：　9:00 － 17:00（入場は閉館の 30 分前まで）
休 館 日：　月曜日（祝日の場合はその翌日）、12 月 28 日（土）～1 月 1 日（水）年末年始休館
会　　場：　十和田市現代美術館
観 覧 料：　企画展＋常設展セット券 1200 円。企画展の個別料金は一般 800 円。
　　団体（20 名以上）100 円引き。高校生以下無料。
主　　催：　十和田市現代美術館
後　　援：　東奥日報社、デーリー東北新聞社、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、十和田市教育委員会
キュレーター：　金澤韻
アシスタントキュレーター：　見留さやか

詳細については 2019 年 7 月頃、リリースのご案内を予定しております。

十和田市現代美術館

2008 年に東北初の現代美術館として開館。草間彌生、奈良美智、ロン・ミュエクなど世界の第一線で活躍するアーティスト 33 組の作品 38 点を常設展示。美術館の中だけでなく、周辺には公園のようなアート広場があり、こどもからおとなまで散策しながら魅力あるアートとのふれあいを楽しむことができる。

所在地：青森県十和田市西二番町 10-9
TEL：0176-20-1127　FAX：0176-20-1138　web：www.towadaartcenter.com

お問い合わせ
十和田市現代美術館　広報：大谷（おおたに）
Tel. 0176-20-1127　Fax. 0176-20-1138　press@towadaartcenter.com　www.towadaartcenter.com

Arts Towada